

参加費無料

年間テーマ 過現未<過去・現在・未来>による防災対策

上総まちなか大学院／開講 <http://www.kofuza.com/html/act.html>

① 3.11／《過現未》キックオフ・イベント@太東埼灯台広場 ② 4.11／過去から学ぶ・・・究極の安全&防災対策とは?! ③ 5.11／《現在》「フェーズフリーとは?」 ④ 6.11／《未来》「森の防波堤が守ってくれる」 ⑤ 7.11／《過去》「展望室&FM局付き発電風車」 ⑥ 8.11／《現在》「フェーズフリーと防災食」 ⑦ 9.11／《未来》「森の防波堤の可能性 (FS)」 ⑧ 10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」 ⑨ 11.11／《現在》身近な暮らしにフェーズフリー ⑩ 12.11／《未来》「森の防波堤をデザインする」 ⑪ 1.11／《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

⑧10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」

講師：上田悦紀（一社・日本風力発電協会／国際部長）

◇日時 2021年10月11日（月） 13:30～16:00

◇会場 いすみ市商工会大原本所 1階研修室（リアル定員20名）

いすみ市大原 7400-8 TEL 0470-62-1191

<https://www.mapion.co.jp/m2/35.25338584,140.38295>



【講座内容】いすみ市の沿岸（沖合）でも洋上風力発電の開発が進められる機運にあります。洋上風力は世界の潮流であり、日本は取り残されている状況にあります。再生可能エネルギー利用の時代を迎え、潜在力ある洋上風力は最も強大なエネルギー源として進化しようとしています。かつては造船大国であった日本は、近年はその技術を活かしていませんでしたが、いまこそ海洋技術を再興し世界に貢献できるチャンスとなります。同時に、漁業や観光産業など地域経済の振興にも寄与できる洋上風力発電について、国際的事情に詳しい上田氏を講師に迎え、現状と未来について講義して頂きます。

【目的】2021年の今年、東日本大震災の10年目にあたり、これを機会に、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し対策することが必要です。

「フェーズフリー」や「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能ないすみ市をみなさんとともにつくりたいと思います。

【主催】一般社団法人 洗楓座 / 上総まちなか大学院
《フェーズフリーアクションパートナーメンバー
AP9021004》

【共催】イベント・バンキング運営組織委員会

【協賛】いたずら丸太工房・里山風景（木村廣志）、
コスモ食品（株）、（株）光と風の研究所、
一般社団法人 Tsumugi

【後援】いすみ市、千葉日報社、NPO 太東埼燈台クラブ

【問合せ】kofuza@gmail.com / 090-1268-5882（佐藤建吉） / <http://www.kofuza.com/html/act.html>



いすみ市商工会へのアクセス：JR外房線 大原駅下車、
徒歩7分。 アドレス：いすみ市大原 7400-8
TEL 0470-62-1191

